

# 労働研究所

## 会報

### 静岡県労働研究所

〒422-8062  
静岡市駿河区稲川2-2-1コハラサウスサイドビル7F  
TEL:054-287-1293 FAX:054-286-7973  
E-mail:kenpyo@mail.wbs.ne.jp  
http://shizuokaroken.cool.ne.jp/

### 会報の今後について

#### 定期発行をめざして

今年に入って2回目の「会報」発行となります。会員の皆さんに当研究所の開催する研究会、講演会、春と秋に開催する労働問題セミナー等、の情報発信が遅れていました。スタッフの充実を図り、定期発行を目指していきます。

第23回(05年10月)から29回定期研究会(06年9月)迄の研究発表報告を順次掲載していきます。

過日(8月12日)第3期中間総会を開催し次年度の事業活動方針を決め、働く人のシンクタンクとして大いに活用していただくよう決意しています。

加えて、浜松に当研究所の支所の開設要望があり、当地の西部地区労連との協議に入っております。県西部地区に在住する働く皆さんには、労働運動など、貢献できるものと信じています。

当面の事業活動は、10月27日(金)第30回定期研究会「労働団体の社会保障プラン」発表者・中澤所員が発表します。11月18日(土)秋の労働問題セミナーを開催しますので多数の参加を待っています。会場はいずれも静岡労政会館です。

第22回定期研究会発表を報告していきます。

### 「賃金運度と

#### これからの課題」

中澤秀一(県立大短期学部専任 講師・所員) 10月21日発表

まず最初に、現在の賃金・処遇制度の動きから3点にわたり、として日経連「成果主義時代の賃金システムのあり方」(02年5月)から「多立型賃金体系への転換」への提唱、個人レベルの賃金配分も生産性に準拠、成果と貢献度は、仕事と責任によって異なり、同一賃金体系上の人事考課でなく、多立型の賃金体系となる。具体的には職務特性に基づいた分類を行い、それぞれの内容に対応した珍技体系。

として社会経済生産性本部「日本の人事制度の変容に関する調査」(03年11月、04年1月)から企業における「役割給・仕事給」の導入割合、「職能給」の導入割合など調査から見えてくるものは、「職務」や「役割」が新たな賃金の決定基準となりつつある、ということとです。

として成果主義の実状 三菱電機、日立製作所、キヤノン、武田薬品等の4企業の事例を上げて発表し、特に武田薬品は「やったものが報われる報酬体系」「透明性・納得性の高い評価制度」であり、03年以降の賃金体系は、「新職務給」(100%)となっております。

### 労働団体の賃金運動は

一、連合は、02年春闘活動方針のなかで統一要求基準は、「賃金カーブ維持分プラス」としています。パートについては、「10円以上の引上げ」「パートを含む全従業員の内最賃協定の締結と改定の到達目標900円」としています。  
二、全労連は、02年春闘活動方針のなかで全労働者に月額5,000円

以上の底上げを、パートを含む全労働者の時間給を誰でも、どこでも1,000円以上の引上げ等、要求しています。

### 今後の課題

中澤所員は、今後の課題として次のように提起しています。  
労働者側としては持つべき中長期的な賃金政策の計画が必要となります。経営側が年功制を崩そうとしている段階で、年功賃金を前提とした旧来の大幅賃上げ論だけで対抗するのは大いに疑問であるといっています。

そこで当面の提起として、02年10月全労連「税・社会保障・賃金「個人単位化」「ライフスタイルの選択に中立な社会制度」に対する考え方」から次のように論点を整理しています。生計費を充足するよう賃金水準の確保、全国一律最低賃金制の確立、同一価値労働同一賃金、成果主義による賃金の個別化を許さない、雇用の多様化・柔軟化・流動化への規制緩和を許さない、社会的条件の整備、従来型の企業内(正規労働者だけによる)運動から脱皮などです。

### 賃金運動における今後の課題

は、「生活給」の維持&差別を排除した個人が自立できる条件(社会制度)の整備への取組が重要となります。といって発表を終わりました。

### 質問と討論

一、成果主義賃金についてももっと詳しく知りたい。武田薬品の成果主義賃金の研究する必要あり。  
二、労働側における春闘における

賃金闘争は、従来型の要求が多くでている等がだされています。(文責 片桐)



次号は

第23回

### 社会保障における構造改革

中澤秀一(県立大短期学部専任 講師・所員) 12月16日発表

を予定します。

### 今月の定期研究会予告

- 日時 10月27日 18:30
- 会場 静岡労政会館第一会議室
- テーマ「労働団体の社会保障プラン」
- 発表者 中澤所員

### 「静岡労研」の行動日程

- \* 浜松支所開設準備会議
- \* 日時 10月25日(水) 18:30
- \* 会場 西部地区労連事務所



種本良彦理事の本が出ました

\* その悩み何とかしましょう

\* ベテラン相談員が

働く人々におくる

あつたかメッセージ

この給料

契約と違うじゃん

\* 四六判/定価一、五七五円

(税込み)

\* 注文は静岡労働研究所へ